

定年制と中高年齢者の雇用実態調査報告

－ 定年前後における中高年齢者の意識 －

現在、増大しつつある高年齢者の就業問題は、実際の生活問題とからんで緊急に解決を迫られている。高年齢者の立場からいえば、就業意欲は高いにもかかわらず、雇用環境は決して楽なものではなく、非常に厳しい実態である。

このような状況をふまえて、「定年」をテーマとして、企業の人事担当者、45歳以上の定年前従業者、定年退職経験者を対象に3種類の調査を実施し、今後の定年制度を含めた中高年齢者対策を概括的に把握した。

<研究委員>

- ・舟橋尚道 法政大学教授
- ・松原治郎 東京大学教授
- ・千石 保 (財)日本青少年研究所
所長

－ 目 次 －

はじめに
総 論 定年制度と定年観
各 論 定年をめぐる三つの調査
第一章 企業における定年制と中高 年齢者の雇用状況
第二章 定年前従業者の意識と実態
第三章 定年退職者の生活と意識
調査概要・集計表